

## 木質材料 100%のプラスチック状成形体

蒸気処理木粉を加熱加圧成形したプラスチック状の成形体

技術分野分類 6202：木質科学

技術キーワード J：接着・木質材料

産業分類 E-18：プラスチック製品製造業

内 容	概 要	蒸気処理した木質材料を金型に充填し、加熱加圧することにより、木質材料 100%のプラスチック状成形体を製造した（図参照）。板状だけでなく、3次元形状の成形や異形成形、切削等の加工も可能である。			
	従来技術・ 競合技術 との比較 （優位性）	化石資源由来の物質を添加することなく、成形ができる。			
	本技術の 有用性	蒸気処理という比較的簡易な方法で、木質材料に可塑性を与えることができる。木質材料 100%なので、廃棄後も環境に優しい。			
関連情報 （図・表・写真等）		<div></div> <div>板状成形体                  カップ（成形）                  ボルト（成形）                  かさ歯車（切削）</div>			
適用可能製品		日用品、電化製品筐体、工業部材			
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	高橋 勤子 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 化学材料室 主任研究員			
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 総合技術支援・人材育成 担当 0566-45-5643 / 0566-22-8033 info@aichi-inst.jp			

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011 年 11 月 30 日

修正日 2024 年 11 月 26 日